

視点

子どもにとって真に豊かな環境を

北條 泰雅



暑かった、楽しかった夏休みが終

わり、二学期、充実の秋を迎えよう
とされています。夏休みいかがお過ご
しになりましたか。長い休みをお父
さんお母さん、あるいはおじいちゃ
ん、おばあちゃんと楽しく過ごすこ
とができた子どもは、心と身体が一
回り大きくなって始業式にやってき
ます。このことに例外はないよう
です。

『忙しさを 楽しむ母や 夏休み』

阿部みどり女

このようなお母さん、お父さんが
これからずっといてくださることを
願います。

私の幼稚園にはエアコンがありません。
せん。昨今の耐えがたい暑さ、保育
室に今年から天井扇を設置しました。
ちよつとおしゃれなレストランの

天井で、ゆっくりと回る大きな扇風
機です。これが意外な程の効果があ
り、子どもたち、先生また保護者の
皆さんに大好評でした。幼稚園にエ
アコンはつてたくない、とお考えの
先生にお勧めです。

夏負け、夏痩せということばがあ
りますが、幼稚園の先生には該当し
ないように思います。少なくとも私
は、油断をしていると太ってしま
います。緊張の日々から少し解放され、
旅行などで視野を拡げつつ研修にい
そむこの季節、先生方にも貴重な
経験の場です。先生も心と身体を充
実させ、新学期を迎える、子どもた
ちにも大きな利益のはずです。

『おもかげや その夏痩せ 髪ゆ
たか』

水原秋櫻子

この所我が国の政治は、大分混乱
しています。子どもたちが健やかに
育っていくには、政治が安定し、国
や地方の施策がそのことを支えてく
れるにこしたことはありません。国
や地方の政治が仮に混乱を続けたと
しても、子どもの最善の利益を追求
するという、私たちの立場がいささ
かでもゆらぐようなことはあつては
なりません。

充実の秋を迎えます。私たちは幼
稚園教育の場で、環境が子ども自身
の幸福を第一義に整えられていると
き、子どもは力強く成長していく能
力を例外なく発揮することができ
ることを知っています。子どもの周
辺にいるおとなの都合を優先してしま
うとこの能力を十分に生かすことが
できないことも、よく知っています。

このときに当って全日本私立幼稚
園連合会では、『こどもの豊かな環
境キャンペーン』を、今後長期にわ
たって展開することとなっています。
時宜にかなった事業である、と、
大いに期待しています。また(財)全
日本私立幼稚園幼児教育研究機構と
しても、どのように協力していくのが
よいか考えていきたいと思っています。

国や地方の施策の重点が、保育所
に偏り不公平などと泣きごとを
いつていけばすむ時代は終わしまし
た。私たちが自らの力で、状況を切
り開いていくべきときが来たのだと
思います。

私立幼稚園の園児は、全国に百六
十万人、その保護者は、三百万人を
超えます。私立幼稚園の数は、八千
二百園、そこに働く先生は八万六千
人です。この力を一つにまとめ上
げ、全国津々浦々の私立幼稚園から
大きなうねりを巻き起こし、本当の
意味で子どもたちが大切にされる社
会を、作り上げてまいりましょう。

(財)全日私幼研究機構副理事長、港
区・みなと幼稚園

●平成22年度幼稚園関係政府予算概算要求とまとまる

文科省が財務省へ増額要求 新政府のもとで予算案協議へ

八月二十九日、文部科学省は財務省へ提出する平成二十二年度の概算要求案を公表しました。幼稚園関係予算の主な内容は次のとおりです。

〔経常費助成費補助・幼稚園分〕

私立高等学校等経常費助成費補助の幼稚園分は、十七億七千二百万円の増額要求（対前年比五・三％アップ）で、総額三百五十三億五百万円となりました。

能力があります。

●私立高等学校等経常費助成費補助

私立高等学校等経常費助成費等補助は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の総額で前年度の予算額一千三十八億五千万円から三十六億三千

（幼稚園分）のうち一般補助分は、四億六千九百万円増（対前年一・八％アップ）の二百六十六億六千五百万円が計上されました。

百円増えて（対前年比三・五％アップ）一千七十四億八千万円となりました。そのうち一般補助分は十四

園児一人あたり単価は、前年度から六百三十五円増（対前年二・八％アップ）の二万三千二百二十二円となりました。

億五千六百万円増えて（対前年比一・六％アップ）九百三十四億九千五百万円の要求。特別補助分は、十八億九千百万円増（対前年比二〇・二％アップ）の百十二億五千万円となりました。

私立高等学校等経常費助成費補助（幼稚園分）の特別補助分は、十三億三百万円増（対前年一七・八％アップ）の八十六億四千万円が計上されました。

「子育て支援推進経費」は、二億八千七百万円増（対前年比六・二％アップ）の四十九億四百万円となりました。その内、「預かり保育推進

事業」は、七千七百万円増（対前年比二・二％アップ）の三十五億四千四百万円。また、「幼稚園の子育て支援活動の推進」は、二億一千万円増（対前年比一八・三％アップ）の十三億六千万円となりました。

「幼稚園特別支援教育経費」は、十億一千六百万円増（対前年比三七・四％アップ）の三十七億三千六百万円が計上され、対象園児が一人でも対象となるよう要求されました。

●幼稚園就園奨励費補助

幼稚園就園奨励費補助は大きな増額要求となり、総額で五十一億三千四百万円増えて（対前年比二五・二％アップ）二百五十五億三千百万円が計上されました。

補助単価は、それぞれの所得階層ごとに六・〇％アップの引き上げで、九千二百円から三千七百万円の増額が要求されました。

第二子以降の保護者負担割合にについては、第一子の一・〇に対して、第二子が〇・五（半額）、第三子以

降が〇・〇（無償）で要求されました。階層区分ごとの減免単価は、三ページの表をご覧ください。

●私立幼稚園施設整備費補助

私立幼稚園施設整備費補助は、幼稚園の耐震化対策により、十三億六千三百万円増（対前年比一二・四％アップ）の二十四億六千万円が計上されました。地震による倒壊等の危険性が高い（Ｉｓ値〇・三未満）施設の耐震補強工事については、引き続き補助率を二分の一以内に引き上げることが要求されました。

★ことは「概算要求」

国の予算案は、財務省が編成しますが、それに先立ち各省は財政法に基づき、財務省に予算要求を行ないます。各省庁は、毎年度四〜五月頃から翌年度予算の見積り作業を開始し、閣議で決定された期日（例年八月末）までに予算の見積りについての書類を財務省に提出します。これを概算要求と呼び、概算要求を受けて予算の編成作業がはじまります。

平成22年度幼児教育関係概算要求額の概要

(単位：百万円)

区 分	前 年 度 予 算 額	平成22年度 概算要求額	比較増△減	備 考
幼児教育関係予算総額	55,145	63,471	8,326	約15.1%増

(単位：百万円)

区 分	前 年 度 予 算 額	平成22年度 概算要求額	比較増△減	備 考
1. 幼稚園就園奨励費補助	20,397	25,531	5,134	約25.2%増 ※21年度→22年度
・私立幼稚園の補助単価の引上げ 【6%増】 I 生活保護世帯・市町村民税非課税世帯 153,500円 → <u>162,700円</u> (9,200円増) II 市町村民税所得割非課税世帯 116,300円 → <u>123,300円</u> (7,000円増) III 市町村民税所得割課税額(34,500円以下) (年収360万円以下) 88,400円 → <u>93,700円</u> (5,300円増) IV 市町村民税所得割課税額(183,000円以下) (年収680万円以下) 62,200円 → <u>65,900円</u> (3,700円増) ※保育料から補助単価を差し引いた額が保護者の実負担額(保育料の全国平均は299,000円) ※年収は夫婦と子ども2人の場合 ・第2子の保護者負担の軽減 【第1子の保護者負担割合を[1.0]とした場合】 (兄・姉が幼稚園児の場合) 第2子 : [0.5] (半額) → [0.5] (半額) 第3子以降 : [0.0] (無償) → [0.0] (無償) (兄・姉が小1～小3の場合) 第2子 : [0.9] → [0.5] (半額) 第3子以降 : [0.0] (無償) → [0.0] (無償)				
2. 幼稚園教育内容・方法の改善充実	36	34	△2	1. 幼稚園教育理解推進事業 36百万円→34百万円
3. 幼児期からの「人間力」向上総合推進プラン	82	141	59	1. 幼児教育の改善・充実調査研究 82百万円→86百万円 2. 幼稚園における第三者評価ガイドライン作成に関する調査研究(新規) 55百万円
4. 私立幼稚園施設整備費補助	1,097	2,460	1,363	※公立幼稚園施設整備費については「安全・安心な学校づくり交付金」の内数 75,068百万円→246,959百万円
5. 認定こども園幼保連携型移行・設置促進事業	-	-	-	※平成20年度2次補正予算及び平成21年度補正予算において「安心こども基金」創設に必要な経費を計上 (事業期間：平成22年度まで) ・平成20年度2次補正予算 4,133百万円 ・平成21年度補正予算 6,825百万円
6. 私立高等学校等経常費助成費補助(幼稚園分)	33,533	35,305	1,772	
(ア) 一般補助	26,196	26,665	469	
(イ) 特別補助	7,337	8,640	1,303	1. 子育て支援推進経費 4,617百万円→4,904百万円 ・預かり保育推進事業 3,467百万円→3,544百万円 ・幼稚園の子育て支援活動の推進 1,150百万円→1,360百万円 2. 幼稚園特別支援教育経費 2,720百万円→3,736百万円

注) 百万円未満四捨五入のため差額や合計が一致しない場合がある。

地方教育費調査

文部科学省は、平成十九会計年度の地方教育費調査の中間報告を公表しました。この調査は、学校教育、社会教育、生涯学習関連及び教育行政のために地方公共団体から支出さ

れた経費・授業料等の実態を明らかにすることが目的で、調査の対象は、都道府県及び市町村の教育委員会、公立の幼稚園、小学校、中学校、高校、専修学校等です。

平成十九会計年度の公立幼稚園の園児一人あたり教育費は、七十一万八千三百七十九円で、前年度より一万七千八百三十五円（対前年二・

五％）増額となりました。

● 8・17緊急団体長会を開催

八月十七日、東京・私学会館において緊急団体長会が開催され、四十五人が出席しました。選挙対応について協議が行なわれ、全日私幼連としての対応方針が確認されました。

（総務委員長・藤本明弘）

都道府県名	平成 17 会計年度	平成 18 会計年度	平成 19 会計年度	対前年度比増▲減%
全国平均	698,606	700,544	718,379	2.5
北海道	937,502	926,311	952,979	2.9
青森	1,090,000	1,148,455	1,060,493	▲ 7.7
岩手	839,041	854,789	933,059	9.2
宮城	753,408	738,422	774,365	4.9
秋田	763,665	780,724	913,932	17.1
山形	796,162	746,760	879,777	17.8
福島	603,109	623,680	733,444	17.6
茨城	665,103	729,681	703,378	▲ 3.6
栃木	693,073	728,729	811,083	11.3
群馬	870,009	800,642	814,803	1.8
埼玉	610,101	560,841	585,582	4.4
千葉	637,496	638,636	661,796	3.6
新潟	820,770	768,563	879,590	14.4
山梨	627,421	643,587	629,793	▲ 2.1
東京	892,632	887,516	965,382	8.8
神奈川	653,579	601,828	666,743	10.8
富山	1,094,026	924,041	783,235	▲ 15.2
石川	797,882	984,511	874,154	▲ 11.2
福井	667,745	628,429	681,997	8.5
長野	691,815	929,240	767,321	▲ 17.4
岐阜	732,924	734,508	775,677	5.6
静岡	599,361	585,899	606,556	3.5
愛知	605,427	627,105	705,390	12.5
三重	753,747	688,724	699,928	1.6
滋賀	677,603	703,911	664,781	▲ 5.6
京都	738,077	744,192	757,569	1.8
兵庫	678,078	726,719	702,359	▲ 3.4
奈良	722,544	747,494	793,906	6.2
和歌山	656,318	782,037	987,148	26.2
大阪	694,493	681,387	720,962	5.8
大取	1,008,947	1,010,580	1,074,941	6.4
鳥根	853,641	854,788	861,203	0.8
岡山	657,004	680,127	658,491	▲ 3.2
広島	804,190	748,524	815,020	8.9
山口	733,275	724,512	743,623	2.6
徳島	777,883	744,034	766,668	3.0
香川	703,106	673,417	613,101	▲ 9.0
愛媛	561,000	618,468	577,392	▲ 6.6
高知	728,007	810,808	811,400	0.1
福岡	588,258	601,080	613,197	2.0
佐賀	791,320	627,935	646,368	2.9
長崎	655,333	658,065	721,435	9.6
熊本	666,653	683,158	749,440	9.7
大分	805,289	827,184	784,083	▲ 5.2
宮崎	1,038,256	915,120	711,908	▲ 22.2
鹿児島	626,850	623,437	623,250	0.0
沖縄	541,869	531,410	493,275	▲ 7.2

資料出所＝文部科学省・地方教育費調査

第 25 回全日本私立幼稚園連合会

設置者・園長全国研修大会

10月26日（月）・27日（火）

会場：新潟県新潟市・朱鷺メッセ（ホテル日航新潟隣接）

各都道府県私立幼稚園団体事務局を通して配布しております開催要項または全日私幼連ホームページをご覧ください。

もんぶかがくだいじん
文部科学大臣からのメッセージ

こ
子どもたちへ

にっぽんぜんこく
日本全国で「新型インフルエンザ」がはやっています。

しんがた
新型インフルエンザは、うつりやすいといわれています。

しんがた
新型インフルエンザにかからないようにするため、外から帰
つたら、必ず、うがいと手洗いをしっかりとしましょう。

せきやくしゃみやみが出るときは、ティッシュなどで口とはな
をおおい、ほかの人から顔をそむけ、できるかぎりはなれて
ください。このことをせきエチケットといい、かぜやインフ
ルエンザがうつることをふせぎます。

せきや熱が出るなど、かぜやインフルエンザにかかったか
など思ったら、すぐにお医者さんに行ってください。かかっ
たことがわかった場合は、ほかの人にうつさないようにする
ため、マスクをつけたり、せきエチケットをしてください。
また、学校は休んで、外には出かけないようにしてください。

みなさん一人ひとりがしっかりとうがいや手洗いなどをす
ることが、とても大切です。おうちの人や先生の言うことを
よく聞いて、しっかりとやってください。

平成二十一年九月一日

文部科学大臣 塩谷 立

文部科学大臣からのメッセージ

保護者、学校の教職員のみなさんへ

日本全国で「新型インフルエンザ」が流行しています。

子どもたちには、新型インフルエンザにかからないように
するため、外から帰ったら、必ず、うがいと手洗いをしつ
かりするよう、指導してください。

学校や家庭におかれては、子どもたちの健康観察を行い、
子どもたちの健康管理に気を配ってください。

子どもたちにかぜやインフルエンザの疑いがあるときは、
すぐに医師にかかるよう指導してください。特に、慢性呼吸
器疾患や慢性心疾患等の基礎疾患がある子どもたちに対して
は、早期受診、早期治療を指導してください。また、症状が
出た場合は、咳エチケットの励行、マスクの着用、外出の自
粛を指導してください。

国や地方公共団体が発表する正確な情報に基づき、冷静な
対応をお願いします。

平成二十一年九月一日

文部科学大臣 塩谷 立



メールアドレスのご登録は お済みですか？

(ITプロジェクト事業)

お手持ちのメールアドレスをご登録ください！「情報特急便」メールが届きます。

今月の状況 ⇒ ログイン数**850**園 メール登録数**597**園 (加盟約**8,000**園中)

ITプロジェクトでは、全国加盟園向けにさまざまな情報を発信できるように、ホームページをリニューアルいたしました。そして、新たに複数のメールアドレスの登録や「サイト内検索」等の新機能を搭載して更に便利になりましたので、ぜひ、メールアドレスのご登録をお願い申し上げます。なお、ご登録の際、ご不明な点は全日私幼連事務局にお尋ねください。

STEP 1. 全日私幼連より配信されている「私幼時報」の封筒のタックシールをご覧ください。

102-0073
東京都千代田区九段北 4-2-25
私学会館別館4F
全日本私立幼稚園連合会事務局 御中
50-0000

このタックシールの番号が
貴園の「ユーザー名」と
「パスワード」です。

これを各欄に入力して、
「ログイン」ボタンをクリック！

STEP 2. 全日私幼連のホームページにアクセスしてください。

加盟幼稚園のページ

全日本私立幼稚園連合会加盟
の私立幼稚園向けのページで
す。

ユーザー名:
パスワード:

パスワード紛失

全日私幼連のホームページアドレス
<http://www.youchien.com/>

STEP 3. 「アカウント編集」⇒「プロフィールの編集」をしてください。

→ ユーザーメニュー

アカウント情報
アカウント編集

普段お使いのメールアドレスを三つまで登録できるようになりました。園のホームページアドレスは必要に応じて入力してください。画面のメールアドレスはテスト用ですので各園で書き登録してください。初期のパスワードはユーザー名と同じ物ですので、必要に応じて、パスワードを変更してください。最後に、「変更を保存」ボタンをクリックしてください。

プロフィール >>> プロフィールの編集

プロフィールの編集

ユーザ名	50-0000
幼稚園名	全日私幼連幼稚園
メールアドレス1	dummy@youchien.com
メールアドレス2	
メールアドレス3	
ホームページ	http://youchien.com
都道府県	園の所在地を ご登録ください。東京都
パスワード (パスワードを変更する場合のみ記入してください)	●●●●
確認用パスワード (確認の為に同じパスワードを入力してください)	●●●●
変更を保存	

新たに複数のメールアドレスを登録できるようになりました。

このメールアドレスを書き換えてください。

園の所在地をご登録ください。

お手持ちのHPのURLを入力してください。

パスワードは必要に応じて変更してください。

(※) 画面のイメージは実際と相違する場合がございますのであらかじめご了承ください。
(※) パスワード入力欄は画面上では●●●●と表示されます。

平成21年度 学校基本調査速報

平成二十一年度学校基本調査速報（平成二十一年五月一日現在）が八月に公表されました。幼稚園関係の概要は次のとおりです。

幼稚園数は、昨年度より百十一園減（公立九十五園減、私立十六園減）の一万三千五百十五園となっています。

在園児数は、四万三千八百十九人減の百六十三万三千四百四十四人となっています。

私立幼稚園の在園児数は、昨年度から三万一千二百二十七人減少し、百三十一万八千二百二十二人でした。これを年齢別に見ると、五歳児については、八千十八人減の四十七万九千三百四十五人、四歳児については、一万二千六百五十一人減の四十六万六千五百五十四人、三歳児については、一万五千五百五十八人減の三十七万二千六百十三人となっています。

五歳児就園率（小学校第一学年の

児童数に占める幼稚園修了者数の割合）は、全国平均で対前年度比〇・三パーセント減の五六・四パーセントとなっています。

設置者別の幼稚園数の割合は、国立が〇・四パーセント、公立が三八・五パーセント、私立が六一・一パーセントとなっています。

また、在園児数の割合は、国立が〇・四パーセント、公立が一八・八パーセント、私立が八〇・八パーセントとなっています。

教員数（本務者）は、五百二十一人減の十一万七千二百二人となり、本務教員一人当たりの在園児数は、昨年度より〇・三人減の一四・七人となっています。

満三歳児については入園状況を把握するため、三歳児の在園児数を「本年度入園」と「前年度間入園」に分けて、更に「本年度入園」を調査日までに満三歳児入園した者と三歳児

入園した者に分けて調査することになっています。

これにより、満三歳児として入園し、引き続き在園している園児数（昨年度の満三歳児入園数の実績に近い数）をまとめています。

調査結果によると平成二十一年度においては、「前年度間入園」は三万四千五百二十一人で、本年度三歳児在園児数の八・三パーセントでした。また、平成二十一年度においては、四月二日～五月一日の間に四千五百六十六人の園児が満三歳児入園しています。（幼児教育課）

9月30日・交通事故死ゼロを目指す日

内閣府

政府は、交通安全に対する国民の更なる意識の向上を図り、交通事故の発生を抑制するため「交通事故死ゼロを目指す日」を設けています。今回は、九月三十日に全国で実施されます。

フレーベル館創立100周年記念出版

THE保育-101の提言-vol.1

無藤 隆/編著 2,100円(本体2,000円)

26×19cm 210ページ

あらゆるジャンルの専門家、先駆者たちから届いた保育への提言。これからの保育を考えていくためのヒントが詰まった1冊。

100th
フレーベル館

続刊予定

【豪華執筆陣】
小柴昌俊(物理学者)
椎名誠(作家)
田原総一郎(ジャーナリスト)
服部幸應(料理評論家)
坂東眞理子(評論家)
日野原重明(医師)
やなせたかし(絵本作家)
ほか多数

vol.2...2008年12月刊行予定
vol.3...2009年12月刊行予定

本社:〒113-8611 東京都文京区本駒込6-14-9
(03)5395-6608 営業総括部 (03)5395-6613 出版営業部

フレーベル館
<http://www.froebel-kan.co.jp/>



ISBN978-4-577-80313-4

10501

○平成 21 年度学校基本調査速報概要

平成二十一年度振興資料集 ①

幼稚園の現状

区 分		全 体		国 立		公 立		私 立	
		総 数	割 合	総 数	割 合	総 数	割 合	総 数	割 合
幼稚園数		13,515	100	49	0.4	5,206	38.5	8,260	61.1
学 級 数		71,531	100	230	0.3	15,475	21.6	55,826	78.0
在 園 児 数	3 歳児	415,996	100	1,278	0.3	42,105	10.1	372,613	89.6
	うち 満3歳児	34,521	100	-	-	260	0.8	34,261	99.2
	4 歳児	584,228	100	2,491	0.4	115,683	19.8	466,054	79.8
	5 歳児	630,120	100	2,546	0.4	148,229	23.5	479,345	76.1
	計	1,630,344	100	6,315	0.4	306,017	18.8	1,318,012	80.8
本務教員数		110,702	100	337	0.3	24,425	22.1	85,940	77.6

(平成 21 年 5 月 1 日現在・文部科学省「平成 21 年度学校基本調査速報」)

幼稚園の園数等の推移

区 分	幼稚園数 (A)	うち私立 幼稚園数	在 園 児 数					教員数 (本務者) (C)	本務教員 1 人あた り 在園児数 (B/C)	幼 稚 園 修了者数	小学校第一 学年児童数 に対する 幼稚園修了 者数の比率
			計 (B)	3 歳児	4 歳児	5 歳児	うち 私立幼稚園 の在園児数				
年度	園	園	人	人	人	人	人	人	人	人	%
昭和30	5,426	3,501	643,683	11,980	115,947	515,756	402,728	24,983	25.8	500,141	20.1
40	8,551	5,382	1,137,733	46,488	393,415	697,830	836,953	45,193	25.2	666,658	41.3
50	13,106	7,796	2,292,591	131,002	943,457	1,218,132	1,721,870	85,680	26.8	1,209,152	64.0
60	15,220	8,903	2,067,951	210,662	821,145	1,036,144	1,556,881	98,455	21.0	1,032,892	63.6
平成元	15,080	8,793	2,037,614	259,051	816,143	962,420	1,576,909	100,407	20.3	961,842	64.0
2	15,076	8,785	2,007,964	275,201	795,056	937,707	1,568,141	100,935	19.9	961,842	64.0
3	15,041	8,769	1,977,611	300,242	774,127	903,242	1,560,274	101,493	19.5	937,880	64.0
4	15,006	8,737	1,948,868	323,776	753,856	871,236	1,551,042	102,279	19.1	903,948	64.1
5	14,958	8,704	1,907,110	322,763	741,745	842,602	1,520,513	102,828	18.5	872,061	63.8
6	14,901	8,657	1,852,183	326,610	703,245	822,328	1,474,661	103,014	18.0	841,978	63.5
7	14,856	8,639	1,808,432	341,515	689,807	777,110	1,439,992	102,992	17.6	822,209	63.2
8	14,790	8,601	1,798,051	346,675	693,668	757,708	1,431,056	103,518	17.4	777,675	62.8
9	14,690	8,556	1,789,523	350,401	682,115	757,007	1,422,090	103,839	17.2	785,467	62.5
10	14,603	8,524	1,786,129	371,308	673,089	741,732	1,419,452	104,687	17.1	757,660	62.3
11	14,527	8,497	1,778,286	358,093	691,828	728,365	1,410,817	105,048	16.9	741,362	61.6
12	14,451	8,479	1,773,682	370,237	656,806	746,639	1,402,942	106,067	16.7	728,334	61.1
13	14,375	8,443	1,753,422	381,798	664,732	706,892	1,385,641	106,703	16.4	747,154	60.6
14	14,279	8,410	1,769,096	398,626	657,316	713,154	1,399,011	108,051	16.4	707,642	59.9
15	14,174	8,389	1,760,494	400,243	658,631	701,620	1,392,640	108,822	16.2	712,935	59.3
16	14,061	8,363	1,753,393	410,228	642,804	700,361	1,389,997	109,806	16.0	702,255	58.9
17	13,949	8,354	1,738,766	420,343	637,554	680,869	1,383,249	110,393	15.8	700,745	58.4
18	13,835	8,317	1,726,520	423,770	629,348	673,402	1,377,688	110,807	15.6	682,082	57.7
19	13,723	8,292	1,705,402	428,928	613,556	662,918	1,367,723	111,239	15.3	672,925	57.2
20	13,626	8,276	1,674,172	427,148	602,112	644,912	1,349,247	111,228	15.0	662,911	56.7
21	13,515	8,260	1,630,344	415,996	584,228	630,120	1,318,012	110,702	14.7	645,003	56.4

(各年度 5 月 1 日現在・文部科学省「学校基本調査」、平成 21 年度は「速報値」。3 歳児には 3 歳児入園を含む)

3歳児教育の普及状況の推移

区 分	幼稚園数				在園児数				3歳児在園児数			
	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立
昭和60年度	15,220	48	6,269	8,903	2,067,951	6,609	504,461	1,556,881	210,662	988	4,645	205,029
61	15,189	48	6,267	8,874	2,018,523	6,593	481,109	1,530,821	222,677	985	4,974	216,718
62	15,156	48	6,263	8,845	2,016,224	6,600	470,454	1,539,170	232,398	999	5,563	225,836
63	15,115	48	6,251	8,816	2,041,820	6,606	467,611	1,567,603	246,770	1,000	5,594	240,176
平成元年度	15,080	48	6,239	8,793	2,037,614	6,557	454,148	1,576,909	259,051	980	5,738	252,333
2	15,076	48	6,243	8,785	2,007,964	6,581	433,242	1,568,141	275,201	981	5,625	268,595
3	15,041	48	6,224	8,769	1,977,611	6,630	410,707	1,560,274	300,242	983	6,096	293,163
4	15,006	49	6,220	8,737	1,948,868	6,613	391,213	1,551,042	323,776	1,032	7,037	315,707
5	14,958	49	6,205	8,704	1,907,110	6,740	379,857	1,520,513	322,763	1,102	8,424	313,237
6	14,901	49	6,195	8,657	1,852,183	6,786	370,736	1,474,661	326,610	1,119	10,838	314,653
7	14,856	49	6,168	8,639	1,808,432	6,778	361,662	1,439,992	341,515	1,120	13,236	327,159
8	14,790	49	6,140	8,601	1,798,051	6,827	360,168	1,431,056	346,675	1,124	15,784	329,767
9	14,690	49	6,085	8,556	1,789,523	6,803	360,630	1,422,090	350,401	1,132	17,957	331,312
10	14,603	49	6,030	8,524	1,786,129	6,823	359,854	1,419,452	371,308	1,167	21,339	348,802
11	14,527	49	5,981	8,497	1,778,286	6,911	360,558	1,410,817	358,093	1,181	23,804	333,108
12	14,451	49	5,923	8,479	1,773,682	6,889	363,851	1,402,942	370,237	1,207	28,131	340,899
13	14,375	49	5,883	8,443	1,753,422	6,819	360,962	1,385,641	381,798	1,188	33,270	347,340
14	14,279	49	5,820	8,410	1,769,096	6,804	363,281	1,399,011	398,626	1,203	36,867	360,556
15	14,174	49	5,736	8,389	1,760,494	6,718	361,136	1,392,640	400,243	1,229	39,307	359,707
16	14,061	49	5,649	8,363	1,753,393	6,626	356,770	1,389,997	410,228	1,210	41,311	367,707
17	13,949	49	5,546	8,354	1,738,766	6,572	348,945	1,383,249	420,343	1,217	42,800	376,326
18	13,835	49	5,469	8,317	1,726,520	6,531	342,301	1,377,688	423,770	1,237	43,082	379,451
19	13,723	49	5,382	8,292	1,705,402	6,457	331,222	1,367,723	428,928	1,270	42,987	384,677
20	13,626	49	5,301	8,276	1,674,172	6,374	318,551	1,349,247	427,148	1,265	42,702	383,181
21	13,515	49	5,206	8,260	1,630,344	6,315	306,017	1,318,012	415,996	1,278	42,105	372,613

(各年度5月1日現在・文部科学省「学校基本調査」、平成21年度は「速報値」)



財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・監修

研修ハンドブック

内容

- 「保育者としての資質向上研修俯瞰図」(全日本私立幼稚園幼児教育研究機構:作成)のカテゴリー別研修記録
- 研修履歴一覧表 など

資料

- 改訂 幼稚園教育要領
- 改訂 保育所保育指針
- 保育者としての資質向上研修俯瞰図 など

どのような研修に
参加したかを記録し、
教員としての
資質向上を
サポートします。

お申し込みは株式会社世界文化社および世界文化社(ワンダー)販売会社まで

世界文化社
〒102-8187 東京都千代田区九段北4-2-29 TEL:03(3262)5128(営業部)

B6判 112ページ
定価700円(税込)

私幼時報／2009.9

— 9 —

幼稚園の現状

(平成 21 年 5 月 1 日現在「学校基本調査速報」)

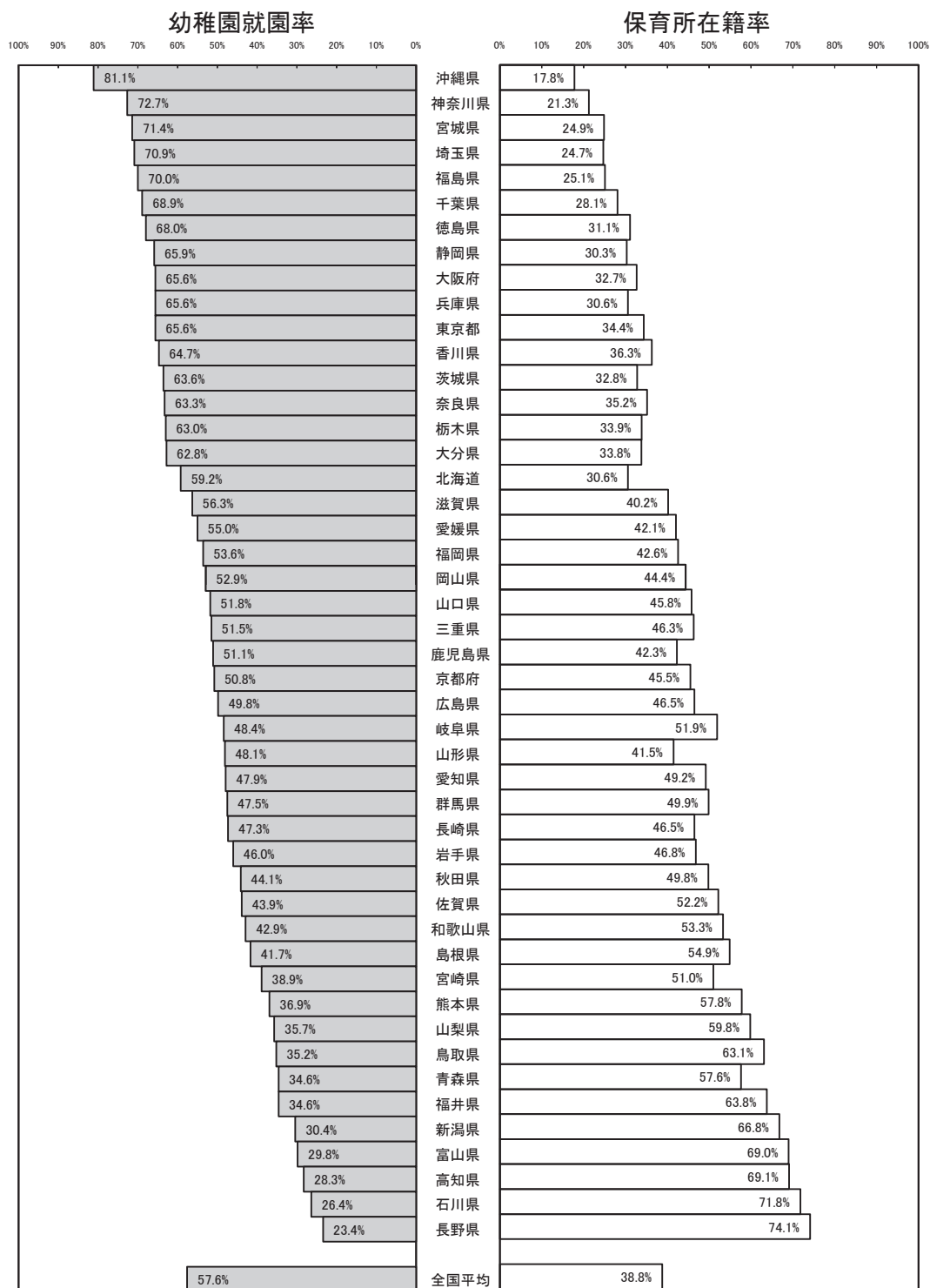
在園児数 (2)			教員数 (本務者)			小学校第一学年	幼稚園修了者数	就園率
4 歳	5 歳	計	国 立	公 立	私 立	児童数 (A)	(H21.3) (B)	(B/A)
24,387	26,288	4,936	10	524	4,402	45,077	26,410	58.6%
3,403	3,715	808	8	50	750	12,035	3,875	32.2%
4,748	5,106	968	7	268	693	11,542	5,310	46.0%
12,787	13,935	2,377	7	527	1,843	20,977	14,340	68.4%
3,090	3,275	748	7	128	613	8,300	3,456	41.6%
4,382	4,489	993	8	90	895	10,277	4,857	47.3%
11,753	12,720	2,339	4	861	1,474	18,898	13,119	69.4%
15,519	16,431	2,847	7	931	1,909	27,408	17,082	62.3%
10,981	11,499	2,507	8	47	2,452	18,570	11,678	62.9%
8,008	8,321	1,845	8	550	1,287	18,926	8,684	45.9%
42,167	43,989	7,165	6	343	6,816	64,741	44,517	68.8%
35,771	36,932	5,553	7	827	4,719	55,789	37,414	67.1%
59,886	62,007	10,704	18	883	9,803	98,418	62,434	63.4%
53,876	55,636	8,240	0	290	7,950	80,091	56,504	70.5%
5,499	5,883	1,436	10	240	1,186	19,960	5,987	30.0%
2,697	2,739	677	6	153	518	9,673	2,804	29.0%
2,758	2,844	687	7	34	646	10,703	2,880	26.9%
1,663	2,352	523	7	197	319	7,614	2,486	32.7%
2,440	2,473	610	6	33	571	7,852	2,608	33.2%
4,369	4,584	1,042	7	83	952	20,336	4,620	22.7%
7,617	9,357	1,816	0	528	1,288	20,122	9,554	47.5%
21,613	22,115	4,366	7	1,679	2,680	34,929	22,687	65.0%
33,634	33,937	5,647	7	748	4,892	71,603	34,270	47.9%
7,417	8,486	1,641	7	923	711	17,574	8,920	50.8%
7,584	7,860	1,595	8	1,345	242	14,397	8,133	56.5%
10,664	11,080	2,201	7	375	1,819	22,732	11,428	50.3%
47,011	49,108	7,740	8	2,053	5,679	79,923	50,776	63.5%
27,681	32,199	4,807	16	2,033	2,758	52,507	33,820	64.4%
7,027	7,441	1,466	15	1,033	418	12,637	7,790	61.6%
3,028	3,396	758	0	295	463	8,777	3,609	41.1%
1,566	1,738	434	7	46	381	5,246	1,685	32.1%
1,897	2,086	558	6	468	84	6,249	2,301	36.8%
8,150	8,742	1,539	8	1,181	350	18,155	9,222	50.8%
12,076	12,754	2,292	13	382	1,897	26,165	12,876	49.2%
6,113	6,324	1,250	7	214	1,029	12,501	6,381	51.0%
3,358	4,444	806	8	668	130	6,684	4,509	67.5%
5,439	5,603	1,124	8	754	362	9,401	5,911	62.9%
6,363	6,912	1,343	8	315	1,020	12,533	7,194	57.4%
1,536	1,643	419	6	129	284	6,324	1,774	28.1%
23,104	23,886	4,610	5	316	4,289	46,084	24,061	52.2%
3,231	3,398	739	5	61	673	8,274	3,455	41.8%
5,220	5,773	1,242	7	165	1,070	12,912	5,964	46.2%
5,621	5,921	1,147	7	188	952	16,709	5,990	35.8%
3,950	6,263	1,014	7	401	606	10,412	6,499	62.4%
3,536	3,831	781	7	51	723	10,597	4,118	38.9%
6,834	7,602	1,303	5	227	1,071	15,624	7,718	49.4%
2,774	13,003	1,059	0	788	271	16,449	13,293	80.8%
584,228	630,120	110,702	337	24,425	85,940	1,142,707	645,003	56.4%

都道府県別

区 分	幼稚園数				在園児数 (1)				在園児数 (2)	
	計	国 立	公 立	私 立	計	国 立	公 立	私 立	3 歳	左記のうち満3歳 児入園者(内数)
1 北海道	560	2	87	471	66,180	147	4,593	61,440	15,505	1,543
2 青 森	133	1	17	115	9,722	97	352	9,273	2,604	621
3 岩 手	149	1	62	86	13,123	145	2,836	10,142	3,269	494
4 宮 城	311	1	117	193	32,910	156	5,508	27,246	6,188	524
5 秋 田	97	1	25	71	8,713	129	1,404	7,180	2,348	432
6 山 形	115	1	23	91	11,927	129	1,057	10,741	3,056	547
7 福 島	359	1	209	149	30,627	85	11,083	19,459	6,154	855
8 茨 城	386	1	183	202	41,339	156	11,851	29,332	9,389	943
9 栃 木	205	1	8	196	32,171	159	506	31,506	9,691	1,713
10 群 馬	214	1	85	128	23,251	155	6,416	16,680	6,922	977
11 埼 玉	632	1	63	568	115,501	92	5,049	110,360	29,345	772
12 千 葉	591	1	156	434	98,031	160	11,718	86,153	25,328	699
13 東 京	1,064	2	201	861	172,019	382	13,705	157,932	50,126	1,048
14 神 奈 川	734	0	59	675	144,332	0	4,286	140,046	34,820	497
15 新 潟	160	2	45	113	16,278	135	2,952	13,191	4,896	750
16 富 山	99	1	37	61	7,823	120	1,643	6,060	2,387	482
17 石 川	75	1	7	67	8,200	143	264	7,793	2,598	761
18 福 井	127	1	93	33	5,446	116	2,353	2,977	1,431	440
19 山 梨	75	1	5	69	7,201	96	388	6,717	2,288	205
20 長 野	119	1	12	106	13,167	122	830	12,215	4,214	347
21 岐 阜	188	0	82	106	23,954	0	4,873	19,081	6,980	1,027
22 静 岡	520	1	278	241	63,432	149	22,229	41,054	19,704	1,414
23 愛 知	525	1	94	430	98,482	156	11,387	86,939	30,911	2,103
24 三 重	260	1	197	62	20,786	153	9,700	10,933	4,883	446
25 滋 賀	192	1	166	25	19,558	158	16,114	3,286	4,114	42
26 京 都	231	1	68	162	30,934	138	4,485	26,311	9,190	679
27 大 阪	804	1	362	441	125,694	147	29,012	96,535	29,575	969
28 兵 庫	742	2	498	242	72,092	273	26,723	45,096	12,212	660
29 奈 良	203	2	160	41	18,635	298	12,240	6,097	4,167	99
30 和 歌 山	116	0	71	45	8,895	0	2,738	6,157	2,471	390
31 鳥 取	40	1	11	28	4,603	100	311	4,192	1,299	368
32 島 根	121	1	103	17	5,267	77	4,425	765	1,284	96
33 岡 山	338	1	303	34	20,252	157	14,864	5,231	3,360	308
34 広 島	324	2	111	211	34,187	234	4,419	29,534	9,357	908
35 山 口	203	1	60	142	16,945	119	2,437	14,389	4,508	785
36 徳 島	224	1	210	13	8,297	146	6,722	1,429	495	15
37 香 川	177	1	140	36	15,289	156	9,644	5,489	4,247	376
38 愛 媛	187	1	78	108	18,654	139	3,677	14,838	5,379	888
39 高 知	63	1	30	32	4,402	143	1,044	3,215	1,223	126
40 福 岡	500	1	64	435	64,160	92	4,094	59,974	17,170	3,218
41 佐 賀	108	1	12	95	9,190	84	910	8,196	2,561	581
42 長 崎	189	1	54	134	14,148	142	1,952	12,054	3,155	883
43 熊 本	149	1	36	112	16,240	139	2,376	13,725	4,698	1,046
44 大 分	229	1	155	73	12,519	154	4,151	8,214	2,306	288
45 宮 崎	137	1	18	118	9,849	151	511	9,187	2,482	803
46 鹿 児 島	260	1	106	153	18,927	86	3,056	15,785	4,491	1,015
47 沖 縄	280	0	245	35	16,992	0	13,129	3,863	1,215	338
総計(全国平均)	13,515	49	5,206	8,260	1,630,344	6,315	306,017	1,318,012	415,996	34,521

※満3歳児入園者は、平成20年度間に入園した満3歳児の人数である。
 ※平成21年度学校基本調査速報より(平成21年5月1日現在)

都道府県別幼児教育の普及状況 5歳児



(注) 保育所在籍率については、「平成17年社会福祉施設等調査」の5歳及び6歳の幼児を学齢に換算し、文部科学省で推計したものである。

(資料) 文部科学省「平成17年度学校基本調査報告書」、厚生労働省「平成17年社会福祉施設等調査」、総務省統計局「平成17年国勢調査」

成果が多い養成校との連絡協議会

埼玉県メモ
面積:3,800km²
県民の鳥:シラコバト
県の木:ケヤキ
県の花:サクラソウ
県の蝶:ミドリシジミ
県の魚:ムサシノミヨ

全埼玉幼連が行なっているさまざまな活動から人材委員会について紹介します。埼玉県では毎年八百人ほどの教員が採用されています。ほとんどは退職した教員を補充するためです。

この委員会が常置委員会として組織されたのは平成十年度からで、当時教員の採用はそれほど難しくありませんでした。しかし、やがて訪れるであろう人材難を見据えて、県内および近都県の大学・短大・専門学校に呼びかけ、全埼玉幼連が核となつて養成校との連絡協議会を立ちあげました。呼びかけに応え養成校側からも現在二十五校が参加しています。懇談会は毎年行なわれ、毎年テーマを決めて双方からの情報提供や意見交換を行なっています。たとえば、教育実習、採用のあり方、求人

の扱い、望まれる人材、給与や待遇、採用後の研修などがありました。

交流の成果は幼稚園側にとっても大きく、たとえばここで合意された統一求人票の採用などにも表れています。以前は学校ごとに様式の異なった求人票に記入しなければならなかったのを現在では統一様式で良いことになりました。

本年の交流会は七月一日に行なわれ、養成校側からも一校から複数の担当者が参加するケースもありました。幼稚園側からは参加希望の園を募ったところ八十一人の出席があり関心が深いことが分かります。

このところ地域によつては求人しただが応募がなかったり、これまでよりも減少した園もあり、幼稚園にとつて人材難を感じるようになっていきます。委員会の役割も重要になっていきます。

(全埼玉私立幼稚園連合会理事・川越市・初雁幼稚園／野澤達也)

山口県では、県私幼協会付属機関として幼児教育研究センターを設置し、喫緊の教育課題解決に向け研鑽を深め、県内各私立幼稚園への提言をすべく研究に取り組んでいます。二十・二十一年度は、教員の資質向上をめざす「資質向上委員会」と、

教育課程の質の向上をめざす「教育課程編成委員会」の二つの委員会を設けています。資質向上委員会の研究内容としては、学校評価を取り上げています。教師自身の資質向上に結びつく自己評価のあり方を追究することが私立幼稚園教育の質の向上に、また保護者や地域の信頼性につながるという認識に立ち研究を進めています。教育課程編成委員会の研究内容としては、私立幼稚園教育目標の具現化、教育内容の質の向上をめざしての教育課程の編成、見直しのあり方を取りあげています。

成に当たっては、一つは幼児の実態を大切にしたい教育課程の編成、もう一つは、教育目標、めざす幼児像をとらえ直すための新しい視座の獲得による創意あふれる教育課程編成について研究を進めています。

このように、協会が丸となって取り組むのは、私立幼稚園が県内の幼児教育の多くを担っているという自負があるからです。子どもの育ちを保障するためには、各園が計画的に教育を進めていくことが重要ですが、そのためには、協会主催の研修事業についてもさらなる充実が求められるところです。

幼児教育研究センターの研究への取り組みが、山口県内私立幼稚園はもとより、全国各地で幼児教育の充実に切磋琢磨する皆様方への素敵なメッセージとなりますように。

園の独自性を考慮した教育課程編成 (山口県私立幼稚園協会副理事長、岩国市山岩国中央幼稚園／中邑隆哉)

幼稚園教育の質の向上をめざして

～幼児教育研究センターからのメッセージ

山口県メモ
面積:6,113.81km²
県木:アカマツ
県花:夏みかんの花
県の魚:ふく
県鳥:ナベツル
県獣:ホンシユウジカ

山口県からのおたより

編集

後記

いま話題の『反

貧困』（岩波新書）

の著者湯浅誠氏は
わが国の最近の精

神状況について「このままだと日本はどうなってしまうのだろう」という不安が社会全体に蔓延している」と述べています。確かに空前の経済不況、雇用の低迷、格差拡大等によって多くの若者が生きづらさを覚え苦しんでいます。◆過日の国政選挙の三〇八対一九という驚愕の結果は、前述のことと無関係ではありません。ある新聞は今般の政権交代を「変革」という言葉で報道していましたが、私は今般のことをそれほど崇高な出来事だったろうかと首をかしげています。とはいえ、「このままだと日本は……」という不安に基因するものであったとしても、せっかく国民の大多数が起こした変化なのですから、次は目先の安楽追求を言うレベルを大きく超えた安心社会、誰にとっても頑張って生きるに値する社会の創出をめざしてほしいと願っています。子どもたちの明日のためにも。

（調査広報副委員長・奈良誉夫）



新刊!

幼児期から児童期への教育

国立教育政策研究所
教育課程研究センター／編
A5判 定価 本体600円（税別）

幼稚園及び保育所と小学校との連携を深めるために、国立教育政策研究所が研究を進め、具体的な実践事例を中心にわかりやすくまとめた指導資料集。



幼稚園における道徳性の芽生えを培うための事例集

文部科学省／編
A5判 定価 本体130円（税別）

乳幼児期における道徳性の発達について、配慮することの基本的な考え方と指導計画作成の手がかり、幼児の姿と教師の関わりなどについて述べた書。



ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2 TEL.06-6768-1151代表
支社/〒175-0082 東京都板橋区東島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表



子どもが直接触れるものだから、
より優しくソフトになりました。

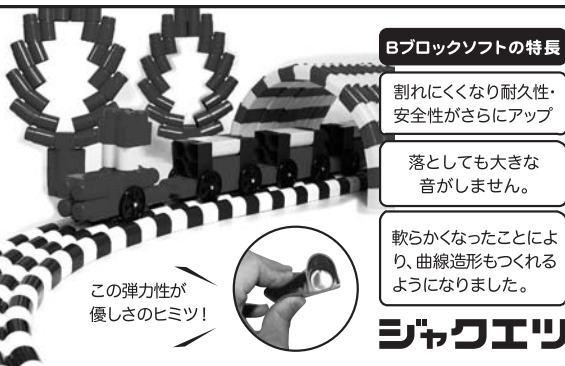
新登場 安全への配慮も万全です。

Bブロックソフト

HDF0215 セット ￥40,950 税込

HDF0216 バラ ￥21,000 税込

※詳しくは弊社営業までお問い合わせ下さい。



Bブロックソフトの特長

割れにくくなり耐久性・
安全性がさらにアップ

落としても大きな
音がしません。

軟らかくなったことにより、
曲線造形もつくれる
ようになりました。

ジャクエツ

園の安全を
考える!

園経営で予想されるあらゆるリスクに対応し、お答えします

こんなときどうする?

子どもたちが安全で幸せな園生活をおくるための危機管理ブック



園生活編



労務編



資料CD-ROM付
(for Windows)



弁護士解説付き

わかりやすい内容!



セット定価: 13,650円（本体13,000円）ケース入り 16-11223
セット内容: 〈園生活編〉B5判 328ページ/〈労務編〉B5判 92ページ
〈資料CD-ROM〉for Windows

◎お申し込みは貴園にお伺いしています小社特約代理店
もしくは学研幼児教育事業部 03-3726-8711まで

学研

平成 21 年度（第 8 回） 免許状更新講習の認定一覧

●必修領域「教職についての省察並びに子どもの変化、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力についての理解に関する事項」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
福岡県 福岡市	本講習は、保育の「知」を紡ぎだすため、幼稚園教諭の専門性としての「ふりかえり」を軸に「子どもの発達とその援助」などを中心に講義等を行います。	那須 信樹（中村学園大学短期大学准教授） 牧 正興（福岡女学院大学教授） 田中 雅道（財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構副理事長） 東 重満（光塩学園女子短期大学非常勤講師、札幌国際大学短期大学非常勤講師、藤女子大学非常勤講師、財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構研究研修委員長）	12 時間	平成 21 年 11 月 14 日 ～ 平成 21 年 11 月 15 日	100 人	平 21-81345-00904 号

●選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
茨城県 水戸市	①子どもの育ちにとって直接体験は勿論のこと、間接体験である「文化」との出会いも大切である。幼児にとっての「文化」の意味を様々な角度から学ぶ②文化の伝承者としての保育者、親のあり方も問われる。幼稚園における子育ては、子どもを真ん中にした保育者・保護者との共育である。保護者をどのように支え連携していくかを様々な事例を元に学ぶ。	飛田 隆（私立池の川幼稚園教員、茨城キリスト教大学文学部児童教育学科講師）	6 時間	平成 21 年 11 月 28 日	80 人	平 21-81345-58555 号
三重県 津市	①保護者と円滑な関係の構築：子育てに不安を持つ保護者への支援について考える②発達をふまえた保育実践：満 3 歳児、3 歳児、4 歳児、5 歳児それぞれの発達の特性を理解し、円滑な成長を促すような保育のあり方を考える。	豊田 和子（桜花学園大学保育学部教授） 塩 美佐枝（聖徳大学児童学部教授）	6 時間	平成 21 年 11 月 14 日	40 人	平 21-81345-58554 号
山口県 山陽小野田市	本講習は、幼稚園教育に携わる教員としての資質の向上、特に、保育現場での質を高めることを目指し、①指導計画立案におけるみとり、記録、環境の構成②保育者間の円滑な人間関係③園内研修の構築について、公開保育、研究協議、指導講話を通して、実践に学ぶ研修を深めていきます。	杉山 直子（梅光学院大学子ども学部准教授）	6 時間	平成 21 年 10 月 23 日	20 人	平 21-81345-58553 号

なめらかな 幼小の連携教育 新刊

——その実践とモデルカリキュラム

中教審の検討課題にも取り上げられ、今注目される幼小連携。子どもにとって望ましい幼小連携とはどのようなものかを追究し、モデルカリキュラムにまで高めた 1 冊。

- 佐々木宏子 & 鳴門教育大学
学校教育学部附属幼稚園 著
- 定価 1,890 円（本体 1,800 円 + 税 5%）
- A5 判 192 ページ

発行・発売 **チャイルド本社**

